

第 45 回「南山大学英語教員セミナー」の実施概要

第 45 回を迎える今年の英語教員セミナーでは、「新学習指導要領に基づく実践的アプローチ (A practical approach to implementing the New Course of Study)」をテーマに、新学習指導要領の内容を授業で実践することを支援する理論と実践の両面からの講座を企画しました。各講座の概要は次の通りです。

テ ー マ : 新学習指導要領に基づく実践的アプローチ

A practical approach to implementing the New Course of Study

講 師 : 今井 隆夫 (南山大学外国語学部教授)

講 師 : RYAN, Anthony (南山大学外国語学部教授)

講 師 : COCHRANE, Robert (南山大学外国語学部講師)

講 師 : 浅野 享三 (元南山大学外国語学部教授)

対面での開催の場合

開催日時 : 2022 年 8 月 2 日 (火) ~ 8 月 3 日 (水)、9 時 00 分 ~ 15 時 20 分

開催場所 : B 棟 4 階 B44 教室

オンラインでの開催の場合

開催日時 : 2022 年 8 月 2 日 (火) ~ 8 月 3 日 (水)、9 時 00 分 ~ 15 時 20 分

開催場所 : Zoom ミーティングにて開催

【日程等】

2022年8月2日(火)

開会式：9:00～9:05：泉水 浩隆（南山大学外国語学部長）

セッション1：9:05～10:45：講師：浅野 享三

セッション2：11:00～12:40：講師：RYAN, Anthony

セッション3：13:30～15:10：講師：COCHRANE, Robert

2022年8月3日(水)

セッション4：9:00～10:40：講師：今井 隆夫

セッション5：10:55～12:35：講師：COCHRANE, Robert

セッション6：13:30～15:10：講師：浅野 享三

閉会式：15:10～15:20：鈴木 達也（南山大学副学長（学務担当））

セッション	担当講師	内容
1	浅野 享三	今年度高校の第1学年入学生徒から年次進行により段階的に適用される新学習指導要領は、近未来を「予測困難な時代」と意識し、外国語教育のグランドデザインについて詳述しています。本時は新しい時代に向けて外国語科の目標をとらえなおし、外国語観と外国語教育観の再構築を試みます。（講義と参加者のディスカッションで構成）
2	RYAN, Anthony	There are structural aspects to casual conversation that when taught to English learners, will not only improve their confidence when speaking English, but also help them with thinking logically in English. Conversations start with greetings and end with expressions of leave-taking. In the middle, we tell stories of our experiences. This talk will help you teach the process of constructing English conversation to your students.
3	COCHRANE , Robert	Digital technologies are unarguably a part of our 21st century existence. This presentation will discuss how technology and the English Internet can be exploited to improve both the learning experience though both practical and theoretical viewpoints. This talk will cover topics that should be of interest to both tech novices to advanced users.

4	今井 隆夫	「訳語と文法用語による文法説明でなく、実際に活用できる知識としての文法・語法の教え方」をテーマに、日本語と英語の捉え方の違いに着目した、学習者の認知能力を活性化する実例とイメージで学ぶ英文法、語法の教え方、学び方について情報を提供し、考えていただく機会にしたいと思います。
5	COCHRANE , Robert	Production is an often-overlooked part of English classes. This talk will discuss how integrating small meaningful productive tasks can improve students understanding of English by taking some of the emphasis off teaching and placing it on discovery and collaboration. Simple collaborative tasks can supplement any existing curriculum and improve student engagement and comprehension.
6	浅野 享三	「知識及び技能」と「思考力，判断力，表現力等」の育成に一体的・総合的に取り組むための具体的な方法論の1つとして Readers Theatre (RT)の応用を紹介します。英語音読劇とも翻訳される RT は，検定教科書掲載文を含めた書かれた英語を使用し，著作者の執筆意図を十分に理解したうえで，非言語表現を交えた複数人の表現音読により発表するものです。（解説と参加者によるミニ発表で構成）

以 上